

# 鳥取の未来のための地域活性化とは？

～地域活性化を支える公共図書館の可能性～

日時:平成28年3月3日(木)午後1時～4時

会場:米子市立図書館 多目的研修室 / 定員:100名

## スケジュール

- 13:00～14:15 記念講演「地域活性化のカギは“ひと”のちから ～地方に今、何が必要か?～」講師:田中玄洋氏
- 14:15～14:30 報告1「地域の“いいもの”再発見!わさびカフェに秘めた思い～夢を実現するための情報活用術～」  
講師:西河葉子氏
- 14:30～14:45 報告2「図書館で夢を実現しました大賞」実施報告 報告:鳥取県立図書館職員
- 14:45～15:00 特別報告「地方創生レファレンス大賞文部科学大臣賞受賞!」  
マチナカの人・歴史・再発見 ～中心市街地活性化と図書館～ 講師:成清仁士氏
- 15:00～16:00 パネルディスカッション「図書館の潜在能力を知る!地域活性化と図書館の可能性」  
コーディネーター:田中玄洋氏(前出)  
パネリスト:西河葉子氏(前出)、成清仁士氏(前出)、高橋真太郎(鳥取県立図書館職員)

## 講師紹介

<p>田中玄洋 (NPO 法人学生人材バンク代表理事)</p>	<p>西河葉子 (地域おこし協力隊 関金温泉若女将 わさびカフェ店主)</p>	<p>成清仁士 (鳥取市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー)</p>
<p>静岡県生まれ。「学生にキッカケを、地域に笑顔を」をキャッチコピーに、鳥取大学在学中に学生人材バンクを設立。活動地域は鳥取県内約30地域におよび、年間延べ500名の農村支援の学生ボランティアを派遣している。近年では鳥取市河原町の『ハンター民宿BA-BAR』の創業支援や日野町、八頭町の移住・起業のサポートを行う。現在、地域おこし協力隊のアドバイザーもつとめる。</p>	<p>京都府生まれ。大阪総合デザイン専門学校卒業後、大阪で建築関係、住宅メーカー等の仕事に携わり、2013年倉吉市の地域おこし協力隊として赴任。関金の魅力を県内外に発信するため日々奮闘を続けている。 『地域おこし協力隊 日本を元気にする60人の挑戦』(2015.9 学芸出版社)にも取り上げられ、その活動が注目されている。</p>	<p>岡山県生まれ。2010年よりNPO法人倉敷町家トラストで暮らしの文化の継承、歴史遺産の保存と活用をテーマにしたまちづくり活動 kurashiki maps Project を実施。2015年4月より鳥取市中心市街地活性化協議会タウンマネージャーに就任。マチナカの魅力再発見や新規事業開拓、活動支援に取り組む。博士(工学)。専門は都市史、まちづくり。</p>

## 参加申込書

申込先:鳥取県立図書館 三田  
 ファクシ 0857-22-2996  
 電子メール business@library.pref.tottori.jp

申込者氏名	
所属	
連絡先	※日中つながる連絡先をご記入ください。定員を超えた場合等の連絡に使用します。 電話 ( ) ファクシ ( ) 電子メール @

※ご参加いただけない場合のみご連絡を差し上げます。ご了承ください。